憲法９条を守り活かす
「新聞意見広告」ご参加の皆様
ご支援有難うございました

2019年５月　静岡県意見広告参加9条の会
全県担当　　澤村正紀

皆様の大きなご支援を得てすすめてきました今年で９年目となる2019年「新聞意見広告」は憲法記念日の５月３日、「読売新聞」と今年初めての毎日新聞の静岡県内版」に２紙１面全ページに掲載され、昨年に続き掲載者は5000名を越えることが出来ました。
改めてご支援された皆様方に深く感謝をさせていただきます。ありがとうございました。

今年は特に、紫がかった９の字に包まれた子どもの写真と大見出しで「憲法変えるな！政治を変えよう!」と主張。ウソだらけの安倍政治を変え、国民の声を尊重する政治への転換を訴え、3000万人署名で改憲発議ストップ、沖縄の民意に従い辺野古新基地中止も呼びかけました。

この意見広告に寄せられた感想では、

- 「故郷の地方選の結果に沈んでいたけれど、こんな市民運動が確実に取り組まれていることを知って、励まされた」「意見広告というのは、いろいろなかたちで、人々を励ますのだと実感した」
- 今年は赤ちゃんも大きく、上段メインテーマも躍動感あって良かった。
- 今まで９条の会として、多様な活動を展開してきたつもりですが、ここへ来て、組織力の低下などで、活動が狭まってきたので、市民に対する活動として、「意見広告」が大きな手段となり、その意義は大きかったと思います。
- 読売新聞掲載で「年金者９条の会」の参加を知った浜松市の方からは私宛に「年金者９条の会」についての郵送の問い合わせもありました。

今年の意見広告を取り組んだ私は今決意しています。
「幅広い賛同者を更に広げ、草の根の力で安倍政権を退陣に追い込みたい。
県下の９条の会はじめ多くの皆さん、今後も力を合わせ日本国憲法９条を守り、活かす社会つくりに奮闘しようではありませんか」

なお、掲載にあたっては様々に注意していますが、お気づきの点などありましたら遠慮なく、私までご連絡をお願いします。

田方郡函南町粕谷 812-2　☎・FAX 055-978-6754